

# 鎌倉 パートナーズ



第60号 平成23年(2011年)9月発行(季刊)  
鎌倉市市民活動センター広報紙

## 目 次

ボランティア・福祉体験学習	P 2	ファンドPR・研修部会報告	P 6
県立新採用教員の市民活動体験	P 3	情報コーナー・相談Q&A	P 7
利用登録団体懇話会	P 4	センターからのお知らせ	P 8
登録団体見て歩き	P 5		



(社会体験活動の様子)

# 高校生・大学生のための

# ボランティア・福祉体験学習

2011年 夏  
8月1日～7日

夏休みを利用して福祉施設、ボランティア団体、NPO団体等での体験学習が開催されました。毎年、鎌倉市社会福祉協議会とNPO法人鎌倉市市民活動センター運営会議が共催で行っている活動です。今年を受入団体として6団体が協力くださり、10名の生徒・学生が参加しました。



説明会 (福祉センターにて)



岩瀬保育園



特養鎌倉静養館

一緒に花飾りを作しましょう



聖アンナの園保育園

座学と現場はやはり違う！  
自分の肌で感じる事ができて良かった

5歳児はフレンドリー  
おねえさ～ん！  
こっち来て～  
1歳児はアピールがとっても上手

大船保育園



岡本保育園

プールに入る前の体操です



将来は、保育士です！！  
こゆきせんせ～、  
ゆうかせんせ～



小学生以来の体験です  
持ちなれない鎌を使っての草刈  
重労働だけど楽しかった



鎌倉広町の森にて

「感情のままに笑ったり泣いたりする子ども達の心を身近で感じることで保育の仕事がしたい」とより強く感じました。

<受け入れ施設・団体>

特養鎌倉静養館、聖アンナの園保育園、大船保育園、岡本保育園、岩瀬保育園、鎌倉広町の森市民協議会

# 県立新採用教員の市民活動体験を受け入れて



今年は8人の県立高等学校新採用教員の方たちを7~8月にわたり、10団体に受け入れて頂きました。教員はさまざまな市民活動を実体験されました。教員の方と受け入れて下さった団体から感想を頂きました。下の団体以外の感想文はホームページにて掲載しています。NPOセンターのHPをご覧ください。

## —— 図書館とともだち・鎌倉 ——

7月下旬の5日間、5人の先生方が当会活動体験に来られました。この期間はちょうど鎌倉市図書館開館100周年記念式典および記念展示会と重なったため、主にそのお手伝いをさせていただくこととなりました。

図書館の歴史や現在の姿を知っていただく機会にもなりましたが、当会の活動に触れていただくという意味ではわかりにくい部分もあったかと、多少気がかりです。

それでも、「会場内に掲示してあった『図書館の自由に関する宣言』を見て衝撃を受けた」「NPO活動においては、人と人との関係が最も大切だと実感した」「自分の知らない鎌倉を再発見できた」などと言って下さり私たちの活動の根幹の部分は理解していただけたのかとホッとしています。



## 公益財団法人 鎌倉風致保存会

8月6日の土曜日、県立高校の新人教師の社会体験を鎌倉風致保存会で受け入れた。午前中は「みどりのボランティア」で御谷山林の史跡地整備作業に参加してもらい、午後は保存会の事務所で、会の設立から現在に至るまでの略歴と、活動内容の概要、目的、問題点を説明した。

社会科の教員で、保存会にはかねてから関心があったとのことで、熱心に取り組んでくれた。偶然だが、御谷山林に参加した県立鎌倉高校の生徒グループとの交流もあり、研修プログラムに満足しているようだった。ただ、事前の打合せは日程調整のみで、研修者の興味・関心がどこにあるか分らなかった。その辺が事前に分かっていたら、もっと内容を絞り込んだ研修になったと思う。



## 鎌倉歩け歩け協会

鎌歩協の8月例会「鎌倉ぼんぼりウオーク」に県立高校初任教諭3名を体験受入団体として迎えました。

先生方は、生徒さんの可能性を引き出し、将来の人材育成のために、「がんばれ」と励ますのは当然で、生徒さんも「がんばれ」と励まされることに慣れているでしょうが、鎌歩協では参加の皆さんに、「がんばりすぎず、無理をしないで」「今日一日を心身ともにリフレッシュを！」と推奨していますので、鎌歩協での体験が寄与できるのかと戸惑いがありました。

教育者で講道館柔道の創始者であり初代日本体育協会長嘉納治五郎氏は数々の名言を残されていますが、「徒歩の習慣は幼少から学校教育で実行することが必要である」という氏の提唱はウォーキング推奨の原点だと思えます。

この提唱を現在の教育現場にも活かして「学校教育にウォーキングを」の思いがありますので資料を参考にお渡ししました。

今後も、機会があれば幅広く体験生を受け入れて、様々な世代の方々に、ウォーキングを推奨したいと思っています。

## < 受入れ団体 > 10団体

- かまくらシニアネット交流会
- 鎌倉シチズンネット
- 鎌倉広町の森市民協議会
- 図書館とともだち・鎌倉
- 鎌倉水泳協会
- (財)鎌倉風致保存会
- 鎌倉歩け歩け協会
- 朋ボランティアグループ
- 輝き・遊っ子楽っ子
- かまくら緑の会

# 平成23年度 第1回 利用登録団体懇話会開催

- 開催日時 : 7月9日(土) 15:30~17:00 (交流会 17:00~18:30)
- 開催場所 : たまなわ交流センター、NPOセンター大船
- 参加団体 : 21団体 (参加者 25名)

今年度は、センターの指定管理者である運営会議の正会員にも参加を呼びかけたところ、18名の参加がありました。正会員にとって団体からの要望などに耳を傾ける良い機会になりました。

### ★理事長挨拶 (出川理事長)

- ・ 今後の活動方針
- ・ 協働事業への参加について
- ・ 正会員へのお誘い
- ・ かまくら市民活動の日フェスティバルへの参加について



### ★事務局報告 (渡邊事務局長)

- ・ 3月に行ったアンケートの結果報告
- ・ アンケートの結果をふまえて、センター会議室スペースの拡充など今後の課題について
- ・ 鎌倉の若者を中心とした東日本大震災被災地への民間の支援活動状況と被災者に寄り添った支援活動の在り方について



### ★参加団体活動PR (参加団体より)

### ★フェスティバルの様子の上映

### ★運営会議各部会からの報告と今後の活動予定

### ★意見要望

- ・ 会議室利用時、入れ替えがある時は前に利用する団体は少し早めに終了してほしい
- ・ 大量印刷の場合、通常印刷の団体を途中で入れさせてほしい

※ご指摘いただいた点につきましては「センターからのお知らせ (P8)」を参照ください。

### ★親睦交流会

登録団体「木の音色」のマンドリンとギターのデュオが披露された後、軽食をいただきながら和気あいあいの懇談が続きました。(中垣 記)



### ＜参加団体＞21団体

- ◆ゆう東洋医学研究所    ◆財団法人鎌倉風致保存会    ◆木の音色    ◆全日本年金者組合鎌倉支部    ◆NPO法人鎌倉演劇鑑賞会
- ◆鎌倉を美しくする会    ◆湘南マリンSDC    ◆社団法人神奈川県建築士事務所協会鎌倉支部    ◆図書館とともだち・鎌倉
- ◆鎌倉景観研究会    ◆かまくらシニアネット交流会    ◆一般社団法人鎌倉観光フォーラム    ◆NPO法人鎌倉広町の森市民協議会
- ◆鎌倉子どもミュージカル    ◆鎌倉ユネスコ協会    ◆鎌倉歩け歩け協会    ◆湘南の環境を守る会    ◆カマクラFPサポート
- ◆キーブ鎌倉クリーン推進会議    ◆玉縄城址まちづくり会議    ◆鎌倉市政を考える市民の会

## 登録団体見て歩き

### 湘南マリンSDC

(湘南マリンスクエアダンスクラブ)

湘南マリンスクエアダンスクラブは設立11年目のスクエアダンスの愛好者で構成されているクラブです。

同会は平成12年7月に鎌倉市教育委員会の後援でスクエアダンス講習会を開催したあと、同年11月に設立され、平成13年に一般社団法人日本スクエアダンス協会及び神奈川県スクエアダンス連絡協議会に加盟しました。

同会の合言葉は「楽しくなければスクエアダンスではない」と「スマイルを忘れずに」です。

スクエアダンスは、アメリカで生まれたフォークダンスの一つで、カップル4組(8人)が四角の隊形からダンスが始まり、手を取り合って踊る軽快なダンスです。軽快なカントリーミュージックの音楽に乗った踊りはコーラーと呼ばれる人のコール(指示)で次々と隊形や踊りの様が変わり、即興性、意外性、ゲーム性がこのダンスの醍醐味だそうです。初心者がミスを連発しても周りも本人も、スマイルがカバーしてくれますので皆さん楽しく練習を重ねていました。

湘南マリンSDCは毎週火曜日と木曜日と土曜日に例会があります。場所は鎌倉市玉縄学習センター、同玉縄交流センターと藤沢市片瀬公民館です。また、毎年9月と10月は初心者講習会が無料で開催され、上記の例会に参加して講習を受けることができます。

湘南マリンSDCの年中行事は、dosado party(7月)、神奈川県連主催SDジャンボリー(10月)、Christmas&終了式&忘年会(12月)、神奈川県SD交歓会(1月)などです。



問い合わせ：湘南マリンSDC 吉田 0467-45-0304

<http://www8.plala.or.jp/shosdc/> (取材：廣明)

### NPO 法人ゆう東洋医学研究所

#### メディカルゆうの生い立ち

メディカルゆうの“ゆう”は、友、優、勇、悠の四つの漢字の意味を全て含み、柔らかいひびきのあるひらがなの“ゆう”を採用しました。



**優しさ**と**勇氣**、そして**ゆとり**と**友愛**、の心を持っていつまでも人々を支えていきたいという思いが込められています。

2006年に、鎌倉で寝たきりの方、麻痺や関節拘縮のため思うように自由が効かない方、歩行困難な方が、自宅にひっそりと籠っておられるのを、在宅にて支援して行く組織として立ち上げたものです。

**福祉・介護の支援活動**ですから、非営利の精神でいこうと考え、非営利活動のための法人を設立することにしました。しかし、非営利活動法人がなにかもわからず、最初からNPOセンター鎌倉の世話になり、県への申請とか、その後のNPO会計とか県への報告など、いろいろと指導頂いたそうです。

翌年2007年には、利用者からの要望により、居宅介護支援の分野にもでることになり訪問マッサージと居宅介護支援の2本柱で運営して行くことになりました。途中には苦難の時期もありましたが、皆様の温かいご支援により、無事乗り切り、現在では安定したベースで支援活動を続けています。

国家資格をもつベテランの鍼灸マッサージ師が多数、介護支援のケアマネージャーも主任ケアマネージャーを含め4名在籍し、鎌倉・湘南にお住まいの介護を必要とされる方、在宅での機能訓練・マッサージを必要とされる方にも役に立つように体制が整ってきました。

また、最近ではNPOセンター大船のホームページ作成講座に参加しました。昨年2010年には、ホームページも立ち上げ“メディカルゆう通信”を発行し8月で既に70号となり、福祉介護関係の情報発信を行っています。最近では放射能被曝関連の事にも健康という立場から触れています。

「日本は現在、東日本大震災により、そして原発事故で、放射能被曝という2重の災害に遭遇し、大変な国難の時ではありますが、私たちは、この国難を皆さまと共に、必ず乗り切っていこう」と決意を新たにされています。

<http://yuu-kamakura.sakura.ne.jp> (取材：藤原)

平成23年8月3日(日) 講演会報告

## 「鎌倉に津波が来たら」

— 東日本大震災からの教訓 —



講師 鎌倉市防災安全部総合防災課 課長補佐 新倉伸司 氏

今回の企画は時宜を得たものとなり、参加者は約200名、会場は満席となり消防法による収容人員の規則のため、止むを得ず入場を断った方もありました。またケーブルテレビ、新聞社（読売、神奈川）の取材もありました

3月11日14時46分頃発生した東日本大震災、震源地は三陸沖深さ約24キロ、マグニチュード9.0（日本観測史上最大）、死者行方不明者約2万人の9割は津波によると推定され、最大震度は宮城県北部で震度7、津波は福島県相馬市では9.3メートル以上、大船渡では8メートル以上、石巻で7.6メートル以上が観測され、鎌倉市では震度4、鎌倉からの帰宅困難者約5000人、津波は腰越漁港で1.2メートルが目視されました。本日配付したハザードマップは平成21年4月に南関東地震（関東大震災再来型）における津波6メートルを想定して作成したマップであり、東日本大震災を教訓にして、県・関係市町村が協働して見直しを図り、来年中頃までには新しいハザードマップが作成される予定です。その前提で、現在のマップを使って被災予想や避難場所などの説明がありました。因みに明応地震はM8.2で鎌倉大仏が津波被害に遭い、元禄地震では現在鎌倉警察署のある辺りまで津波の被害に遭ったとのことです。

津波災害から身を守るには、ぐらっと来たらまず津波の警戒をして、ラジオ、テレビで正確な情報を得ることです。また、FM鎌倉、市の防災情報や消防テレホンサービス、メール配信（現在約2万件の登録がある）でも確認可能。津波時は速やかに、高く安全な所へ避難し、一旦避難したら絶対戻らない事が大切です。市内の公園（海拔7メートル以下13箇所、10メートル以下11箇所）には、海拔と周辺地図が書かれた看板が設置されましたが、電柱に海拔と避難路を表示する法案が県議会で可決されたのに伴い、鎌倉市でも実施されることになりました。



災害から命を守るのに重要なのは「自助」であり、家具の固定や窓ガラスにフィルムを貼っておく、あるいは最小限の水、レトルト食品等の買い置き等をしておく事です。なお以前は地震が来たらまず火を消すことと指導されていましたが、今回は、地震中に消すのは危険なので地震が治まってから消せばよいと指導されました。「共助」では、防災訓練などを通して（鎌倉市内には自主防災組織が177組織あり、去年は199回の防災訓練が行われた）自治会など近隣住民の絆が重要です。今後は津波を想定した防災訓練を重視しようと沿岸部の自治町内会・自治団体と計画中です。一般市民の方の積極的な参加をお願いします。災害発生時の避難には公助の

迅速な対応は期待できませんので自助、共助が重要であることを理解頂ければ幸いです。なお収録内容は鎌倉ケーブルテレビで9月13、16、18日に各1時間番組「TVフォーラムかながわ」で放送される予定です。（堀川 記）

## 11月3日(木・祝)「NPO支援かまくらファンド」審査会開催

本年も「NPO支援かまくらファンド」助成対象団体を募集します。ふるってご応募ください。なお、本年度のみ大船観音寺からのご支援として、対象をみどりの保全活動団体に絞り、別枠で募集いたします。詳しくは、別紙の「お知らせ」をご覧ください。

開催日時 : 11月3日(木・祝) 13時 ~  
 審査会会場 : たまなわ交流センター 2階 会議室

# 情報コーナー

## 震災支援情報

### 被災者支援ボランティア登録受付終了

震災被災者支援ボランティア登録の受け付けは終了いたしました。たくさんの方に登録をしていただきまして、ありがとうございました。

鎌倉市には52世帯97人の方が避難しています。ボランティアのアイデアがありましたらセンターまでお知らせください。

現在、「鎌倉とどけ隊」「ちきゅうの子22」「鎌倉てらこや」等の団体が被災地でのボランティア活動を、「西ヶ谷地区被災者支援グループ」が交流支援活動を行っています。また、「Share Heart KAMAKURA」は、『被災地の特産物を売る＆買う』という支援活動を展開しています。

## 協働事業 相談日設置

9月より、行政と市民活動団体による協働事業についての相談日を設置いたしました。

相談のある団体は電話でお申し込みください。

相談日時：毎週火曜日 13時～15時

相談場所：NPOセンター鎌倉・大船

申込先：0467-60-4555

(NPOセンター鎌倉)

## 鎌倉駅地下道 ギャラリー展 開催

JR鎌倉駅地下道ギャラリー展が12月6日(火)～12日(月)の期間に開催されます。パネル展示団体を募集いたしますので「お知らせ」をご覧ください。お申し込み下さい。

## 「かまくら学」協働メニュー

県立鎌倉高等学校の「かまくら学」(※)に協力し、ボランティア体験先のコーディネートを行っています。

今年も約200人の生徒が参加し、登録団体20団体が協力くださいました。受け入れをしていただける団体がございましたら、センターまでお知らせください。(※「鎌倉を学ぶ、知る」という学習、研究・体験活動)

当センターホームページに「助成金情報」を掲載しています。

募集要項の概要がご覧いただけます。ホームページをご覧になれない方は、センターにお越しいただければ、情報をご提供いたします。また、相談部会では、個別のご相談にもお応えできる態勢を用意していますのでご利用ください。

詳しくは、運営会議ホームページをご覧ください。センターへお問い合わせください。

## 助成金情報

## 相談 Q&A

### 法定後見制度とは

Q：法定後見制度とはどのような制度ですか。また、成年後見人になれる人は資格などが必要ですか。

A：法律（民法）による後見制度です。精神上的の障害により本人の判断能力が不十分である場合に、家庭裁判所が法律の定めに従って、本人の生活を援助する者を選任し、この者に本人を代理するなどの権限を与えることにより、本人を保護する制度です。

家庭裁判所は、申立人の申立てを受けて、医師の診断書や意見、本人との面談等を参考にして、各人の判断能力及び保護の必要性の程度に応じて、後見、保佐、補助の3種類のうち、適切と判断した類型を指定します。その際、必要と判断した場合は成年後見監督人を選任して本人の保護の万全を図ることがあります。

成年後見人になるのに資格等は一切ありません。原則として、何方でも成年後見人になることができます。ただし、法定後見人については家庭裁判所が選任しますので、家庭裁判所が適当と考える者を選任するほか、申立人がたてた成年後見人候補者については、書面審査や面接等で適当かどうか判断して決めてくれます。法人でも複数人でも成年後見人になれます。

# NPOセンターからのお知らせ

## 新収図書のお知らせ

～NPOセンター鎌倉～

◀図書▶

- ◇「コミュニティビジネステキスト」  
発行：NPO推進青森会議 2011年4月
- ◇「NPO 法人運営・税務完全マニュアル」  
監修：福島達也 2004年2月（竹内様より受贈）
- ◇「携帯電話基地局と健康問題」  
発行：電磁波から健康を守る全国連絡会 2011年2月  
（戸谷様より受贈）

◀DVD▶

- ◇「2011 かまくら市民活動の日フェスティバルの記録」  
編集：フェスティバル実行委員会

◀資料▶

- ◇「社会を良くするしくみ事例集」
- ◇「地域ファンドにおける人材養成研修方針」  
発行：社会福祉法人 中央共同募金会 2011年3月

## 新規登録団体の紹介(平成23年9月1日現在)

- ★Share Heart KAMAKURA：「直接的復興支援～被災地の特産物を売る&買う」という活動を通して東日本大震災の被災地支援を行う活動
- ★鎌倉邸園文化クリエーション：鎌倉の歴史と文化に親しみ、次世代に継承するための勉強会、講演会、演奏会などを開催。湘南一帯の歴史的建造物の保存・活用を目的とする「湘南邸園文化再生構想」の一環としての湘南邸園文化際を開催
- ★NPO 法人 ZERI エデュケーション・ジャパン：廃棄物ゼロを実現した「持続可能な社会」「持続可能な都市」を形成するための啓発活動、プロジェクト活動および他団体との共同活動を行う
- ★紙芝居クラブ「虹のひきだし」：「稲むらの火」を主体に紙芝居を始める。年代、環境に合わせた紙芝居を用い、被災地のみならず全国各地で講演活動
- ★フレンズ オブ カマクラ・台峯：チャリティーコンサートの収益金寄付、台峯の手入れ作業など、北鎌倉の緑地保全のための活動を実施
- ★福祉日新会：医療、福祉、人材能力の開発、雇用で社会または地域貢献していく活動
- ★第柔人：「ソーラン節」を踊ること、ボランティアカフェを開設することを通して被災地を支援する活動
- ★常盤道普請の会：北条氏常盤邸跡周辺の美化活動。見つかった課題は市と提携して解決
- ★湘南鍵弦楽団：ご当地ソングを通じた「街づくり」や「地域の活性化」「世界遺産登録の意義をひろめる」等の活動
- ★食育サミット：食による「市民の健康づくり、地域経済の活性化」、地産地消の促進・発展を目的とした食育サミットの開催等、食に関する様々な活動

## 大量印刷をされる場合のお願い

印刷をされる場合の予約は必要ありませんが、1時間を超える大量印刷の場合は、大量印刷が重ならないよう調整を致しますので、予めセンターにお知らせください。

大量印刷中に少量印刷の団体がありましたら、間にいられていただきますよう、ご協力ください。

## 会議室利用の入れ替え時について

午前・午後の会議室利用の入れ替えをスムーズに行うため、会議室利用時間を午前は9時～12時30分、午後は13時～16時30分とさせていただきます。(お昼をまたいで利用することもできますのでお申し出ください)

## 会議室予約のキャンセルについて

会議室利用は予約制になっています。キャンセルされる場合は、できるだけ早めにご連絡ください。

平成23年9月1日現在 **利用登録団体数: 403団体**

**お願い** 利用登録団体の登録内容(連絡先・代表者・活動内容等)が変更された場合は速やかにご連絡ください。

発行：鎌倉市市民活動センター  
 編集：特定非営利活動法人 鎌倉市市民活動センター運営会議 広報部会  
<http://www3.ocn.ne.jp/~npo-kama/>

### NPOセンター鎌倉

〒248-0012 鎌倉市御成町 18-10  
 TEL: 0467-23-3000 内線 2655  
 TEL: 0467-60-4555(直通)  
 FAX: 0467-61-3928  
 E-mail: npo@chive.ocn.ne.jp



### NPOセンター大船

〒247-0061 鎌倉市台 1-2-25  
 (たまなわ交流センター 1階)  
 TEL/FAX: 0467-42-0345  
 E-mail: npo2@abelia.ocn.ne.jp

**イベント情報**  
(9月~10月)

**教育者 三角錫子の生涯  
哀歌《真白き富士の根》作詞者**

開催日時：平成23年9月17日(土)14:00~15:30  
会場：鎌倉生涯学習センター 第6集会室  
講師：東海林典子(トキワ松学園同窓会事務局長)  
参加費：500円(申込み先着50名)  
主催：自然環境と人間生活を考える会  
後援：鎌倉市教育委員会 他  
申込先：090-4710-3790(渡邊)  
E-mail：tm6903@live.jp

**2011 鎌倉・九条の会 講演会**

**前広島市長 秋葉忠利さんに聞く  
東日本大震災後、核のない平和な世界を考える**

開催日時：平成23年9月19日(月・祝)  
13:30~16:00(開場13:00)  
会場：鎌倉生涯学習センター ホール  
講師：秋葉忠利(前広島市長、広島大学特任教授)  
入場券：500円  
申込み：(FAX) 0467-60-5410、0467-24-6577  
(メール)下記参照  
※氏名、電話、FAXを記載のこと  
保育：有り ※申し込みは9月4日まで  
主催：鎌倉・九条の会  
問合せ先：0467-24-6596  
入場券取扱：島森書店鎌倉店、松林堂、たらば書房、邦栄堂書店  
岡田書店、豆な珈琲やさん(大船行政センター向かい)  
E-mail：iza@kamakura9-jo.jp  
HP：http://kamakura9-jo.net

**第9回 映像講演会「菊と日本人」  
—暮らしに息づく民俗学—**

開催日時：平成23年10月9日(日)10:00~11:30  
会場：鎌倉生涯学習センター 第6集会室  
講師：佐伯仁(民俗学研究者)  
参加費：500円(申込み先着50名)  
主催：自然環境と人間生活を考える会  
後援：鎌倉市教育委員会  
申込先：090-4710-3790(渡邊)  
E-mail：tm6903@live.jp

**AMDA鎌倉クラブ チャリティコンサート Vol. 13  
東日本大震災復興支援**

**タ・カーボと共に  
元気を創る~元気をもらう~元気を届ける**

**<第1部> 三国のヒロインたち**

**吉備の稚媛(ワカヒメ)** 作曲：根津章侖  
根津章侖 菊池美冴 箏曲絃侖会  
**カルメン組曲** 作曲：ビゼー  
コンセールルルミエール(フルートアンサンブル)  
**長恨歌** 作詩：白楽天 作曲：佐藤敏彦  
佐藤敏彦 中国の名詩を詩う会

**<第2部> タ・カーボと共に**

「野に咲く花のように」「結婚するって本当ですか」他

開催日時：平成23年9月18日(日)14:00開演(13:30開場)  
会場：鎌倉芸術館 小ホール  
入場料：前売り2500円 当日2900円(全席自由)  
主催：AMDA鎌倉クラブ  
後援：鎌倉市、鎌倉市教育委員会 ほか  
問合せ先：0467-24-2969、090-4619-8701(根津)  
E-mail：nezur@kamakuranet.ne.jp

**玉縄歴史アカデミア 連続セミナー Vol. 11  
「講演会と城址遺構見学会」**

開催日時：平成23年10月1日(土)  
**<玉縄城址遺構見学会(講演に先立ち実施)>**  
集合場所：龍寶寺「玉縄ふるさと館」  
集合時間：10:30  
七曲坂から清泉女学院中学高等学校校内  
諏訪壇、けまり場、平場、月見堂周辺、お花畑  
**<講演「城郭史上よりみた玉縄城」>**  
講師：西ヶ谷恭弘(日本城郭史学会 代表)  
報告と対談「玉縄城址縄張り測量」  
大竹正芳、西ヶ谷恭弘、伊藤一美

会場：清泉女学院 階段教室  
講演時間：14:00~16:30  
参加費：1000円(昼食、飲み物持参のこと)  
募集：160名(申し込み先着順)  
主催：玉縄城址まちづくり会議  
共催：日本城郭史学会、鎌倉世界遺産登録推進協議会  
申し込み：FAX 0467-45-7411(荒井)  
HP：http://www48.tok2.com/home/tamanawajyo

# イベント情報 (10~11月)

## 第33回「こころ・生き方」講座(全過程5日間)

### ホリスティックカウンセリングの実践

開催日時：平成23年10月7、14、21、28日、11月4日(金)  
10:00~12:00  
会場：臨床共育心理実践研究所(鎌倉市稲村ガ崎3-12-1)  
講師：渡邊八郎(日本学校教育相談学会「神奈川」理事長)  
参加費：5000円(5回分)  
主催：臨床共育心理実践研究所  
後援：鎌倉市教育委員会  
申込み：(電話/FAX)0467-23-3828  
(メール)下記参照、はがき(上記参照)  
締め切り：10月3日(月) 必着  
E-mail: hachiroh@mx10.ttcn.ne.jp

## 関谷川清掃活動

活動日：平成23年11月13日(日)9:30~11:30  
集合場所：「新風台住宅地入口」交差点付近の関谷川沿い  
服装：クリーンデーの服装  
持ち物：お持ちの方は手鎌、川に入れる方は長靴  
主催：関谷川をきれいにする会  
問合せ先：0467-47-4015(川村泰一)  
E-mail: kawamura@ir-beccs.co.jp

## 結の技市2011~手仕事体験 AT かまくら佐助~

障害者福祉施設、作業所の実演販売、ワークショップを開催します。障がい者が講師となり、ビーズでのストラップ作り、フェルトの人形作りなどを指導します。

開催日時：平成23年10月~11月の毎週土、日曜&祭日  
11:00~16:00  
会場：販売は鎌倉佐助の木造民家前テント内  
ワークショップは同上民家内(佐助2-12-10)  
主催：朋ボランティアグループ  
後援：鎌倉市市民活動センター運営会議  
問合せ先：TEL/FAX 0467-22-0802  
E-mail: info@tomo-kamakura.org  
ブログ: <http://blog.goo.ne.jp/tomokamakura/>

※出展団体、ボランティアを募集しています。  
詳細は、お問い合わせください。



## セミナー・相談会

開催日：平成23年11月21日(月)  
会場：NPOセンター大船(たまなわ交流センター)  
参加費：セミナーは1講座1000円(資料代)、相談会は無料  
主催：鎌倉市市民活動センター運営会議 相談部会  
申込み先：TEL0467-60-4555 (NPOセンター鎌倉)  
FAX0467-61-3928 (NPOセンター鎌倉)

E-mail: npo@chive.ocn.ne.jp

申込期限：平成23年11月14日(月)

### 「相談会の内容」(10:00~12:00)

会計・税務、労務・社会保険、助成金、IT活用、ライフプラン  
その他ボランティア活動などの市民活動に関わる事項全般  
※1項目30分です。

※申し込みの時、ご希望の時間帯をお知らせください。

### 「セミナーの内容」

- I. NPO法人・一般社団法人の設立手続き(13:00~14:50)
- II. 成年後見制度について(15:00~16:50)

※詳細はNPOセンター鎌倉にお問い合わせください。

## ストレッチ&リズム体操

### 柔軟性と心肺機能強化のために「生活の中に運動を！」

開催日時：毎週火曜日 9:00~11:00(90分間)  
会場：大船体育館  
講師：市スポーツリーダーの指導員  
参加費：1回500円  
主催：ストレッチ&ソフトエアロ234  
問合せ先：0467-45-2986(山中)

## イベント紹介募集!

登録団体のイベントの紹介をしています。  
掲載を希望する団体は、情報をお寄せください。  
○ パートナーズは年4回、3か月毎に発行しています。  
(6月、9月、12月、3月)  
※原稿の〆切日：原則として発行月の前月中旬  
(5月15日、8月15日、11月15日、2月15日頃)  
○ ホームページは、その都度更新します。  
※原稿の〆切日：原則としてイベント開催日の1か月前  
※原則として2か月前より掲載いたします。  
【送付先】 NPOセンター大船 FAX: 42-0345  
e-mail: npo2@abelia.ocn.ne.jp